

ESG データ

主なサステナビリティ指標

▶ 環境

Eco Vision V-2実績値と「Eco Vision 2020」目標値

項目			2015年実績	2016年実績	2017年実績値	2020年目標値	
低炭素社会の実現	温室効果ガス国内	事業所内	売上高原単位 24%削減(2010年比) 41%削減(1990年比) 絶対量 43%削減(1990年比)	売上高原単位 27%削減(2010年比) 43%削減(1990年比) 絶対量 43%削減(1990年比)	売上高原単位 32%削減(2010年比) 47%削減(1990年比) 絶対量 47%削減(1990年比)	売上高原単位 34%削減(2010年比) 49%削減(1990年比) 絶対量 40%削減(1990年比)	
		事業所外	商品使用後に排出される温室効果ガス削減	売上高原単位 2%削減(2010年比) 49%削減(1990年比) 絶対量 50%削減(1990年比)	売上高原単位 8%削減(2010年比) 52%削減(1990年比) 絶対量 51%削減(1990年比)	売上高原単位 9%削減(2010年比) 53%削減(1990年比) 絶対量 51%削減(1990年比)	売上高原単位 9%削減(2010年比) 53%削減(1990年比) 絶対量 41%削減(1990年比)
	温室効果ガス海外	事業所内	海外の事業活動からの温室効果ガス削減	生産量原単位 1年間で0.4%削減(2014年比)	生産量原単位 2年間で4%削減(2014年比)	生産量原単位 3年間で6%削減(2014年比)	生産量原単位 毎年1%削減
		事業所外	海外の商品使用後に排出される温室効果ガス削減	年間5.8万トン削減	年間6.4万トン削減	年間6.9万トン削減	年間10万トン削減
	循環型社会の実現	水	事業所内	事業活動での水使用量削減 売上高原単位 28%削減(2010年比) 45%削減(2000年比) 絶対量 47%削減(2000年比)	売上高原単位 34%削減(2010年比) 49%削減(2000年比) 絶対量 49%削減(2000年比)	売上高原単位 35%削減(2010年比) 50%削減(2000年比) 絶対量 49%削減(2000年比)	売上高原単位 15%削減(2010年比) 35%削減(2000年比) 絶対量 23%削減(2000年比)
			事業所外	商品使用時の水使用量削減	売上高原単位 16%削減(2010年比) 45%削減(2000年比) 絶対量 47%削減(2000年比)	売上高原単位 23%削減(2010年比) 49%削減(2000年比) 絶対量 49%削減(2000年比)	売上高原単位 27%削減(2010年比) 52%削減(2000年比) 絶対量 51%削減(2000年比)
廃棄物		事業所でのゼロミッション*1	国内生産系全事業所でゼロミッション継続	国内生産系全事業所でゼロミッション継続	国内生産系全事業所でゼロミッション継続	国内全事業所でゼロミッション化	
排水		工場排水のリサイクル*2	千葉工場における製造工程排水リサイクル稼働	千葉工場における製造工程排水リサイクル稼働	千葉工場における製造工程排水リサイクル稼働	複数工場で工場排水をリサイクル	
自然共生	調達	生物多様性に配慮した植物油脂の調達	RSPO*3認証パーム油誘導体の継続購入	RSPO*3認証パーム油誘導体の継続購入	RSPO*3認証パーム油誘導体の継続購入	全購入パーム油誘導体のRSPO認証化	
	生物多様性	生物多様性保全活動の活発化	ライオン単体全工場での実施。一部関係会社・オフィスでの実施。	ライオン単体全工場での実施。一部関係会社・オフィスでの実施。	ライオン単体全工場での実施。関係会社・オフィスの事業拠点増加。	国内全事業所での実施	
啓発	社会への意識啓発	お客様への環境啓発活発化	啓発活動へのお客様参加人数の1.6倍増(2010年比)	啓発活動へのお客様参加人数の1.7倍増(2010年比)	啓発活動へのお客様参加人数の1.8倍増(2010年比)	啓発活動へのお客様参加人数の倍増(2010年比)	

*1. 廃棄物総発生量の再資源化率を99%以上とする。ただし、再資源化の残りは含まない。
*2. 製造工程で発生する排水。
*3. Roundtable on Sustainable Palm Oil (持続可能なパーム油のための円卓会議)。

コミュニティ

当社は、1964年に財団法人として設立、2010年に公益財団法人への移行認証を受けた公益財団法人ライオン歯科衛生研究所(LDH)の口腔保健啓発活動を、全面的に支援しています。LDHは、日本歯科医師会、大学、行政などと連携しながら生活者の歯と口の健康を保持増進し、すべての人々の生活の質の向上に結びつけられるよう口腔保健の最前線で社会に貢献しています。

項目	2015年実績	2016年実績	2017年実績値	備考
啓発活動 口腔保健 全国小学生はみがき大会実施校数	7つの国・地域 1,302校	8つの国・地域 1,729校	8つの国・地域 2,893校	1932年から小学生を対象に、毎年「歯と口の健康週間」の時期(6月4日~10日)に合わせて開催
公益財団を通じた口腔活動 成人(産業) 歯科保健活動受診者数	受診者 28,326名	受診者 27,562名	受診者 21,271名	就業者を対象に、歯周病の予防と歯と口の健康の保持・増進に重点をおいた指導を実施。
高齢者歯科保健活動	参加者 691名	参加者 17,110名	参加者 46,648名	いつまでも自分の歯と口で食べることができるように口腔機能の保持につながる支援を実施。
診療活動	受診者 11,691名	受診者 11,435名	受診者 11,171名	リスクコントロール・デンティストリーの考え方に基づき、専門性が高く、質の高い診療および予防歯科活動を実施。

企業文化

項目	2015年実績	2016年実績	2017年実績値	対象
平均勤続年数(男性/女性)	19.8年/17.4年	20.3年/18.0年	20.3年/17.3年	出向者含む社員・地域限定社員
新入社員数(新卒)(男性/女性)	56名/28名	49名/29名	57名/36名	新入社員で12/31在籍者
入社3年後までの離職率	1.6%	2.4%	0.4%	新卒者
定年退職者再雇用率(率)	8.7%	8.3%	7.1%	
臨時雇用者数	461名	467名	458名	
女性比率	25.0%	25.7%	27.1%	
女性管理職率	6.4%	6.9%	7.5%	女性管理職/全管理職(執行役員含む)
障がい者雇用率	2.0%	2.2%	2.4%	
月平均時間外労働時間	12.1時間	12.3時間	12.5時間	1-12月の残業時間平均(G2役割以下全員の総残業時間/支給回数)(再雇用含む)
年次有給休暇取得率	51.8%	55.1%	51.8%	1/16付与日数に対する取得率 社員・常勤嘱託
育児休業取得者数(男性/女性)	5名/33名	2名/53名	9名/57名	
育児短時間勤務者数(男性/女性)	0名/58名	0名/40名	0名/57名	
従業員のライオングループへの誇り(率)	96.8%	96.4%	97.2%	関係会社を除くライオン株式会社合計に対する比率
ストレスチェック実施率	97.9%	97.0%	96.3%	
50歳健康づくりセミナー参加者数(率)	140名(87%)	152名(76%)	100名(68%)	
昼食後のはみがき実施率	71.4%	71.1%	74.6%	
歯科医院でのプロケア受診率	41.4%	36.4%	40.7%	
歯周病罹患の割合	26.6%	27.3%	26.0%	
平均ムシ歯本数	0.3本	0.3本	0.4本	